

萩市高校生アンケート 調査結果

日本工営株式会社
令和6年9月

1. 調査の概要

条件	内容
調査期間	2024年7月1日（月）～7月19日（金）
調査対象	- 萩商工高等学校 - 萩高等学校 - 萩光塩学院高等学校 - 萩高等学校奈古分校
調査項目	- 利用者の属性（学校／学年／部活動への所属／性別／居住地） - 通学時の交通手段（主な移動手段／送迎状況／登下校の時刻／通学手段の満足度） - 公共交通に対する意見（JRに対する意見・不満点／路線バスに対する意見・不満点／まあるバスに対する意見・不満点） - 休日の外出（目的／目的地／移動手段） - その他ご意見・ご要望
調査方法	- Webアンケート回答用QRコードを付した依頼文を各校へ送付 - 依頼文を各クラスで掲示または配布 - 依頼文のQRコードをスマートフォンまたはタブレット等で読み取り、アンケートに回答
回答者数	合計：742人 萩商工高等学校：307人 萩高等学校：275人 萩光塩学院高等学校：125人 萩高等学校奈古分校：35人

2. 依頼文

萩市・阿武町の高校に通われている皆さんへ

移動手段・公共交通利用に関する アンケート回答のお願い

■ アンケート調査へのご協力をお願い ■

平素より、市政に格別のご協力をいただきありがとうございます。
 萩市では、今年度、市内の地域公共交通のあり方をとりまとめ、「萩市地域公共交通計画(以下、本計画)」を策定いたします。

現在萩市内では、JR 山陰本線、路線バス、まあるバス等の公共交通機関が運行しております。本計画を実りあるものとするため、萩市及び阿武町の高校に通う皆さんの移動手段や公共交通利用に関するご意見を伺いたく存じます。

なお、ご回答いただいた内容は、本計画策定以外の目的には一切利用いたしません。

ご多用とは存じますが、調査目的のご理解とアンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。

令和 6 年 7 月 萩市地域公共交通会議(事務局:萩市役所 商工振興課)

～回答はこちらから～

右の QR コードをスマートフォン・タブレット等で読み取り

ご回答ください。リンクからもご回答いただけます。



令和 6 年 7 月 19 日(金)まで

<https://questant.jp/q/DQUDRS55>

問い合わせ先

【調査全般に関して】 萩市地域公共交通会議(事務局:萩市役所 商工振興課)

担当:藤井 電話:0838-25-3583

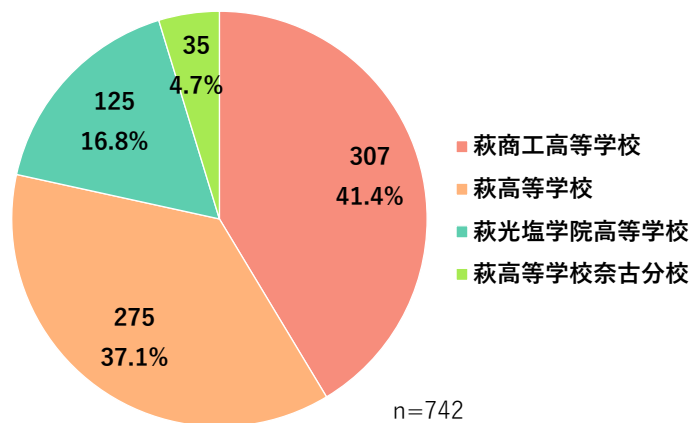
【調査内容に関して】 日本工営株式会社 福岡支店

担当:内村、内山 電話:092-475-7569

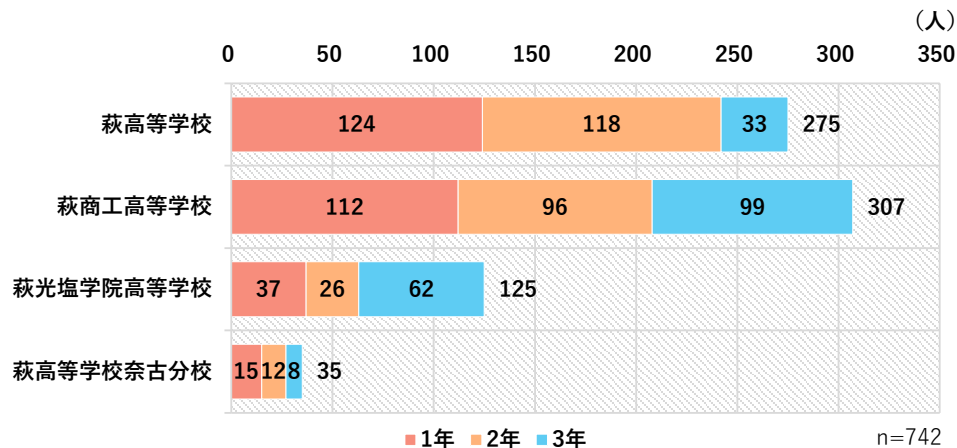
属性

- 全742人の高校生から回答が得られている。
- 萩商工高等学校と萩高等学校の割合が約4割と高い。
- 萩高等学校は1～2年生の割合が高いが、萩商工高等学校は3年生を含め各学年バランスよく回答されている。

◆高校名



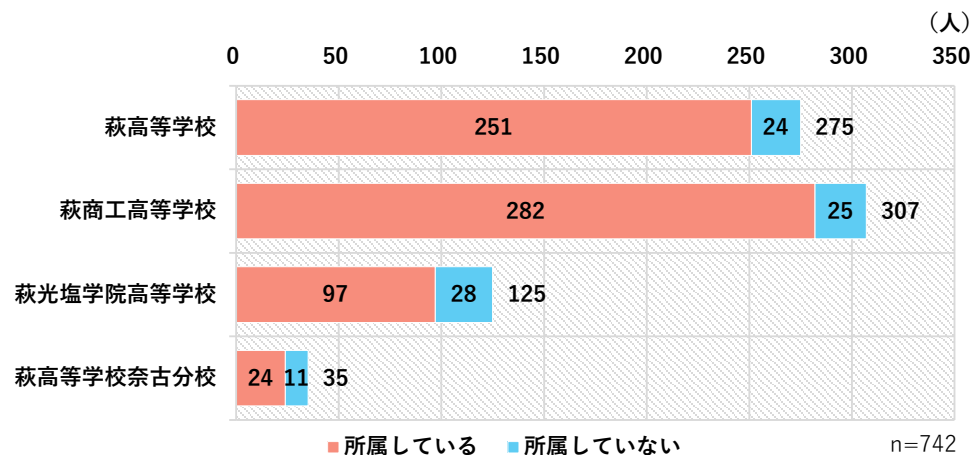
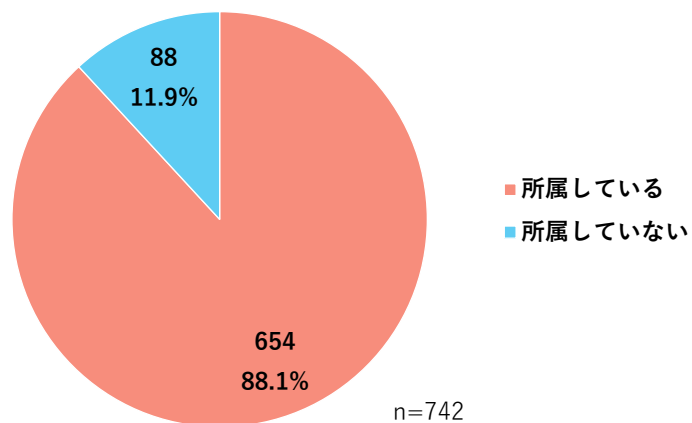
◆高校×学年



部活動への所属

- 各校で部活動に入っている高校生は多く、全体としては9割弱の生徒が部活動に所属している。

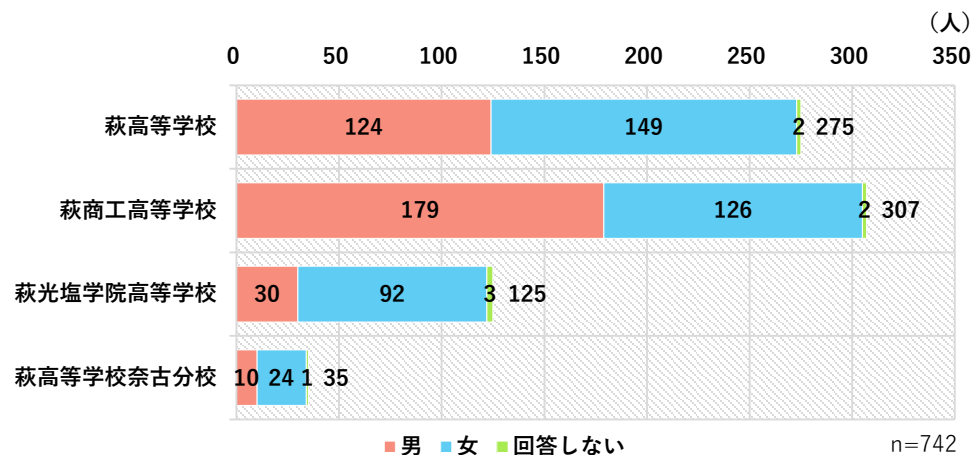
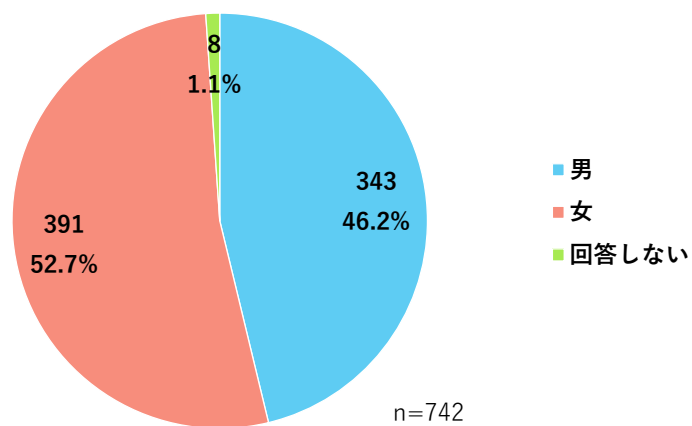
◆高校×部活動への所属



性別

- 萩光塩学院高等学校と萩高等学校奈古分校においては男子生徒が若干多いものの、全体としては男女ほぼ半数ずつの回答が得られている。

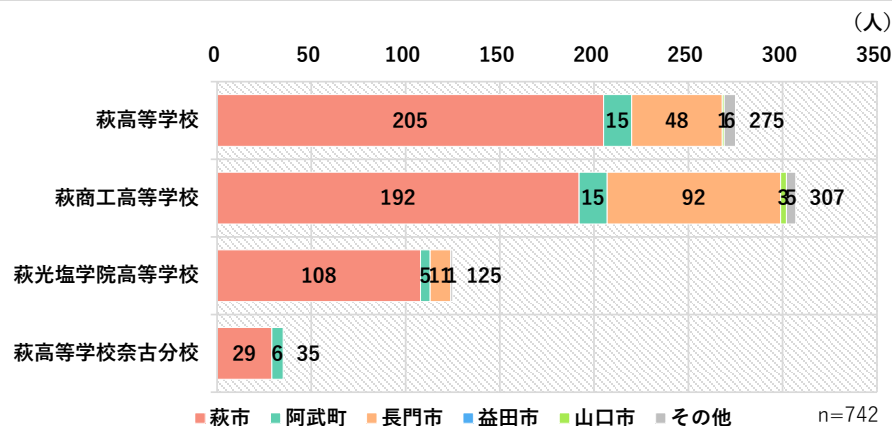
◆高校×性別



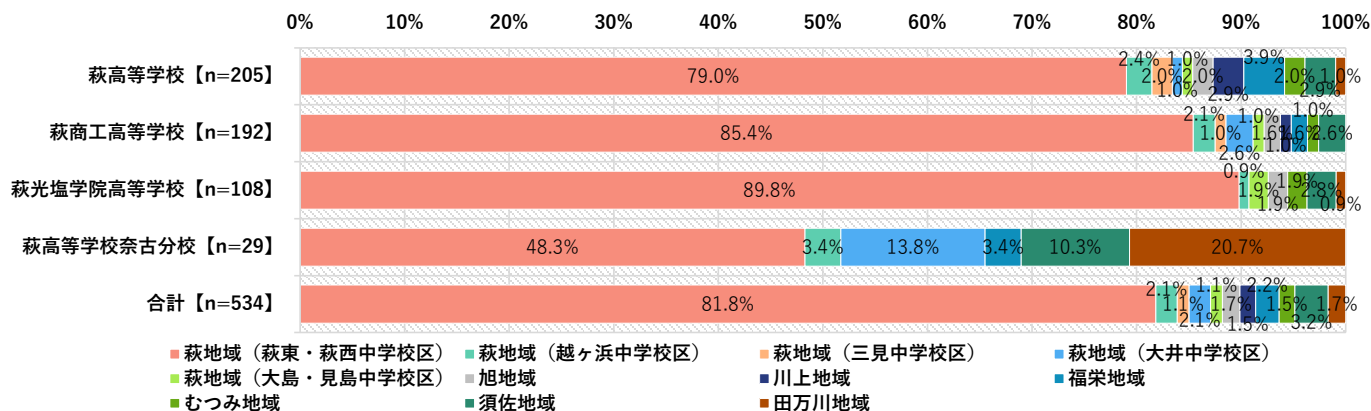
居住地

- 各高校で萩市内に住む生徒が多いが、萩高等学校と萩商工高等学校においては長門市に住む生徒も比較的多い。
- 萩市内居住者の具体的な地域名は、各高校で萩地域（東萩・西萩中学校区）が最多であるが、萩高等学校奈古分校は、萩地域（大井中学校区）・須佐地域・田万川地域から通学する生徒が一定存在する。

◆高校×居住地



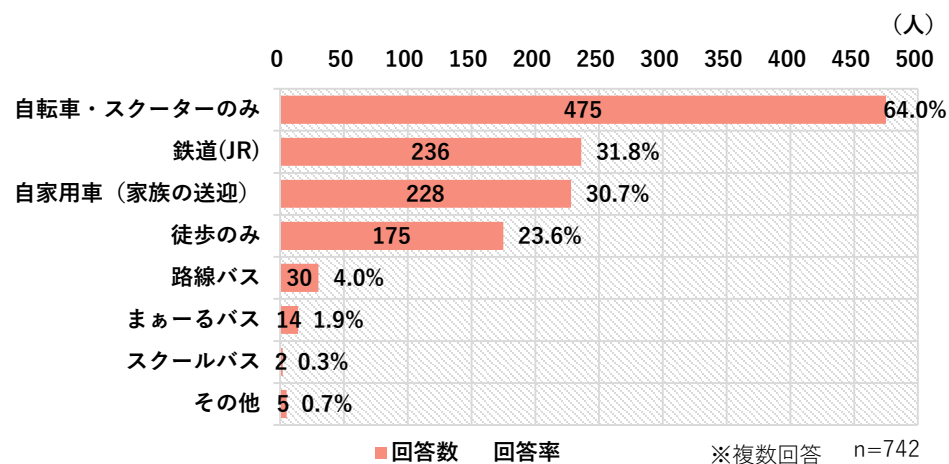
◆高校×萩市内居住地



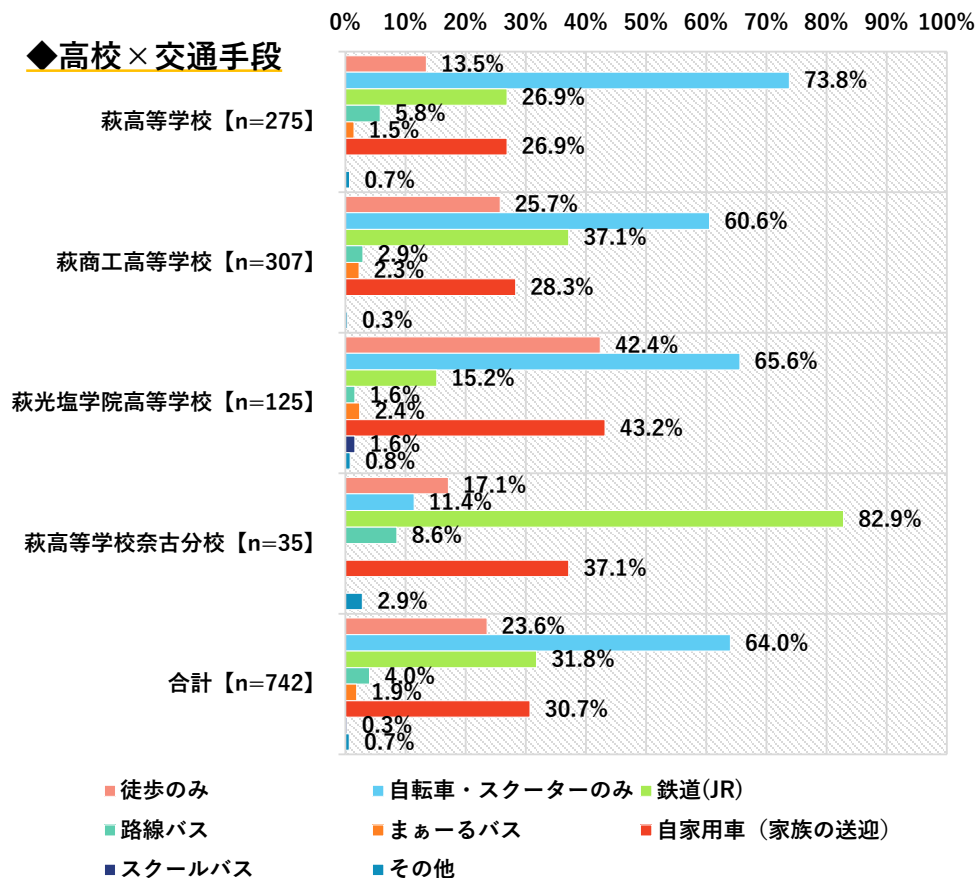
交通手段

- 自転車・スクーターのみが最も多く、次いで鉄道（JR）、自家用車（家族の送迎）である。
- 学校別に見ると、萩高等学校奈古分校において、鉄道（JR）の利用割合が突出して高いが、萩高等学校および萩商工高等学校においても3割程度の生徒が鉄道（JR）を利用している。
- 萩光塩学院高等学校は公共交通の利用割合が少なく、徒歩や自家用車（家族の送迎）の割合が高くなっている。

◆交通手段



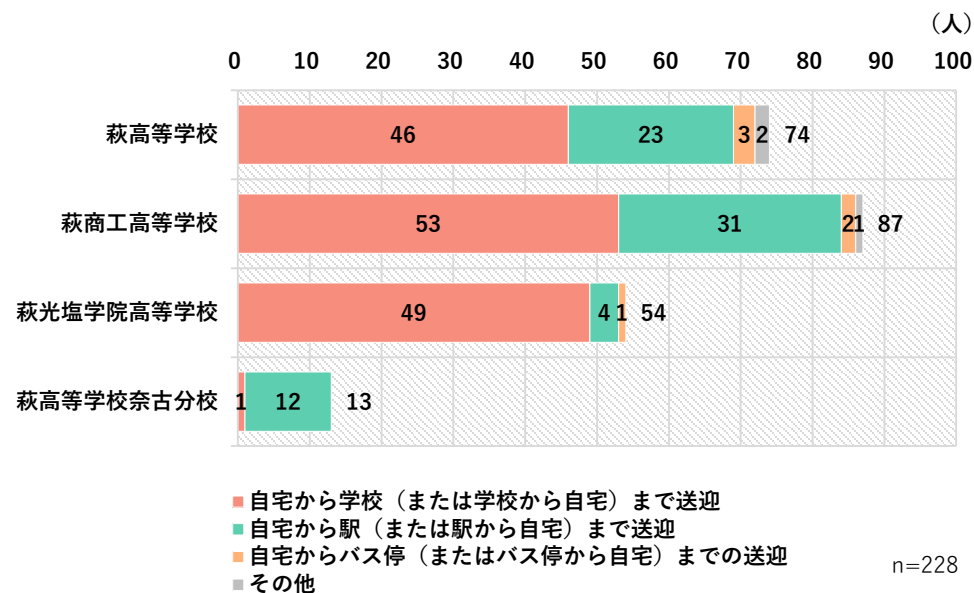
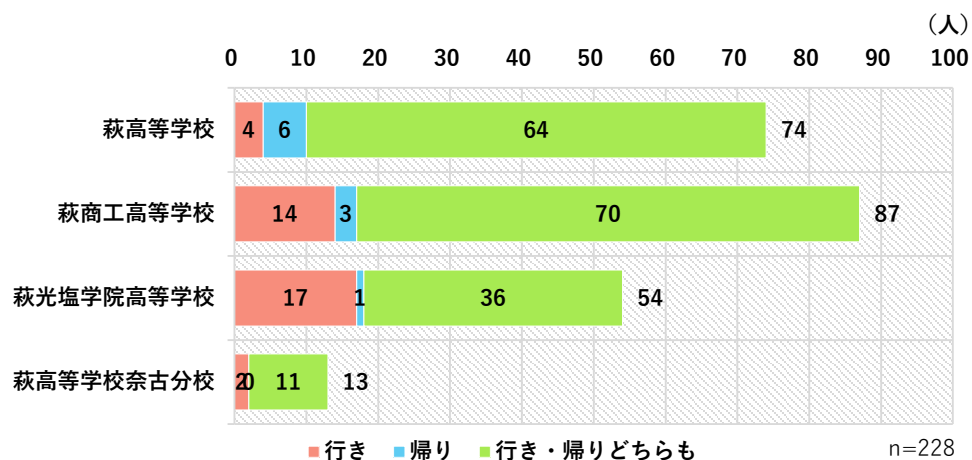
◆高校×交通手段



送迎

- 行き・帰りどちらもという回答が最も多いが、次いで行きのみの割合が高く、帰りのみの割合はごくわずかである。
- 送迎区間は自宅から学校（または学校から自宅）の割合が最も高いが、萩高等学校や萩商工高等学校など**鉄道（JR）**の利用が多い高校では、自宅から駅（または駅から自宅）の割合も3割程度存在する。

◆高校×送迎区間



登校時刻

- 6時台から8時台にかけて家を出る人が徐々に増えていく傾向がみられる。

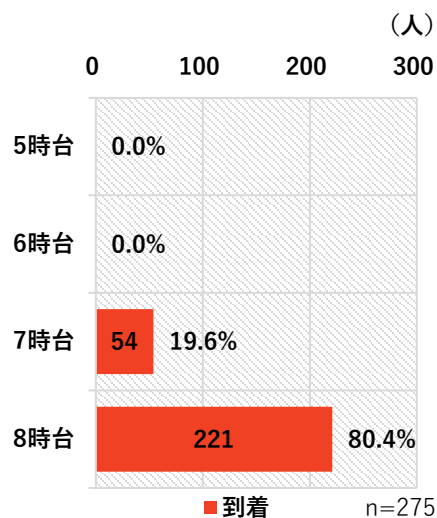
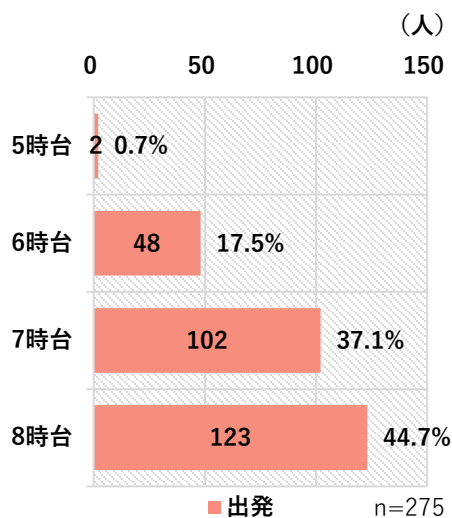
※参考：最寄り玉江駅時刻

長門市⇒玉江 【7:31、8:20】

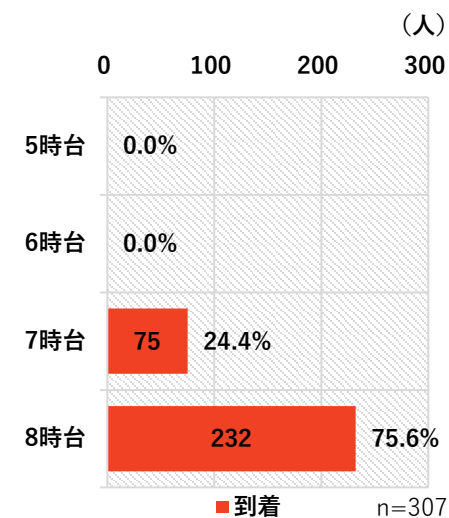
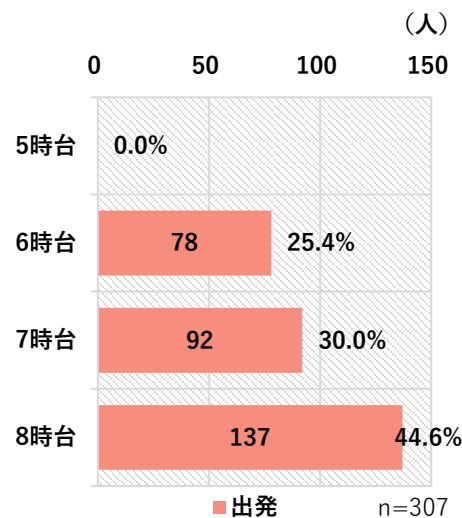
益田⇒玉江 【7:14、8:04】

◆高校×登校時刻

◆萩高等学校



◆萩商工高等学校



登校時刻

- 7時台に家を出発する人が多く存在し、他2校と比較し出発時間は早いといえる。

※参考：光塩学院最寄り東萩駅時刻

長門市⇒東萩【7:40、8:29】

益田⇒東萩【7:03、7:40】

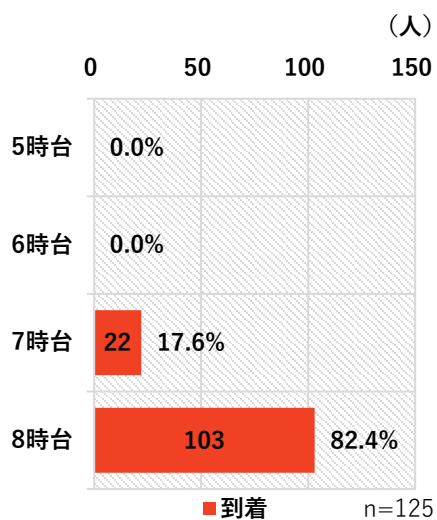
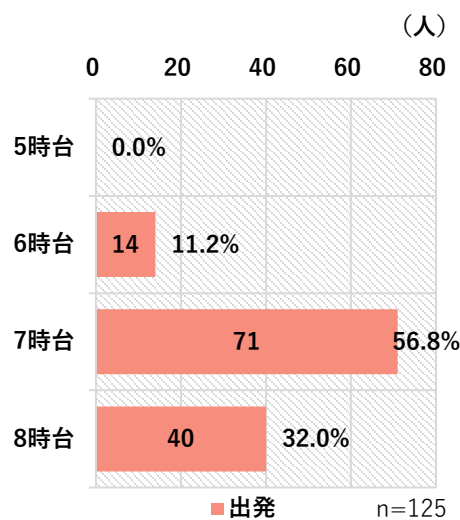
※参考：奈古分校最寄り奈古駅時刻

東萩⇒奈古【6:34、7:57】

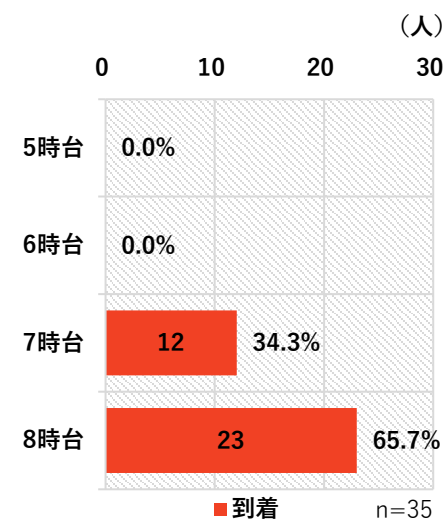
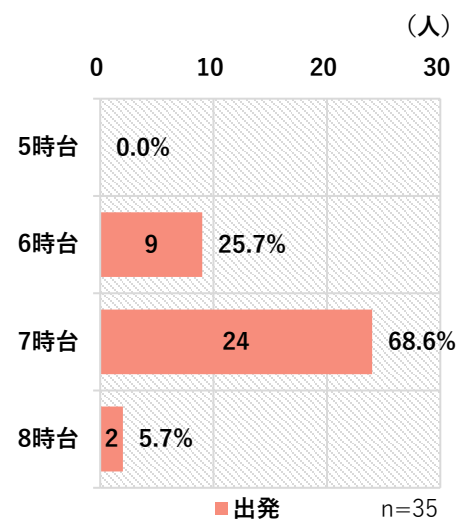
益田⇒奈古【7:14、8:04】

◆高校×登校時刻

◆萩光塩学院高等学校



◆萩高等学校奈古分校



登下校時刻

- 2校ともに16時台と18時台に下校を開始し、おおむねその1時間後には帰宅している傾向がみられる。

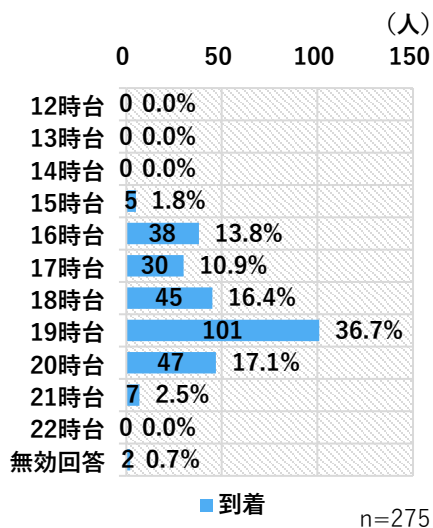
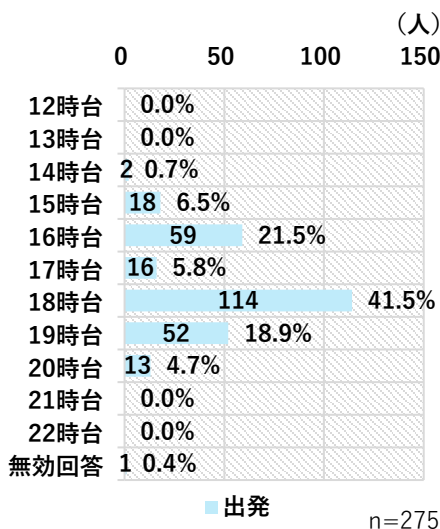
※参考：最寄り玉江駅時刻

玉江⇒長門市【16:54、19:11、20:35】

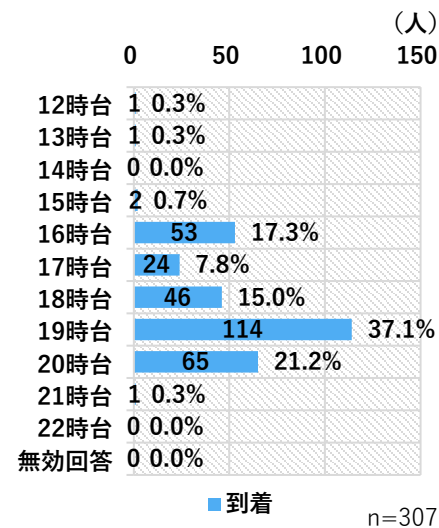
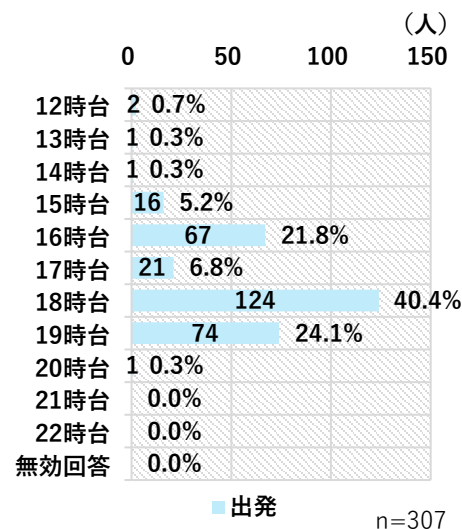
玉江⇒益田【16:46、18:52、20:17】

◆高校×下校時刻

◆萩高等学校



◆萩商工高等学校



登下校時刻

- 萩光塩学院高等学校は、16時台と18時台に下校を開始し、おおむねその1時間後には帰宅している傾向がみられる。
- 萩高等学校奈古分校においては15時台から18時台にかけて帰宅しており、2極化はしていない。

※参考：光塩学院最寄り東萩駅時刻

東萩⇒長門市【16:44、19:02、20:26】

東萩⇒益田【15:46(木与止め)、16:56、19:02、20:26】

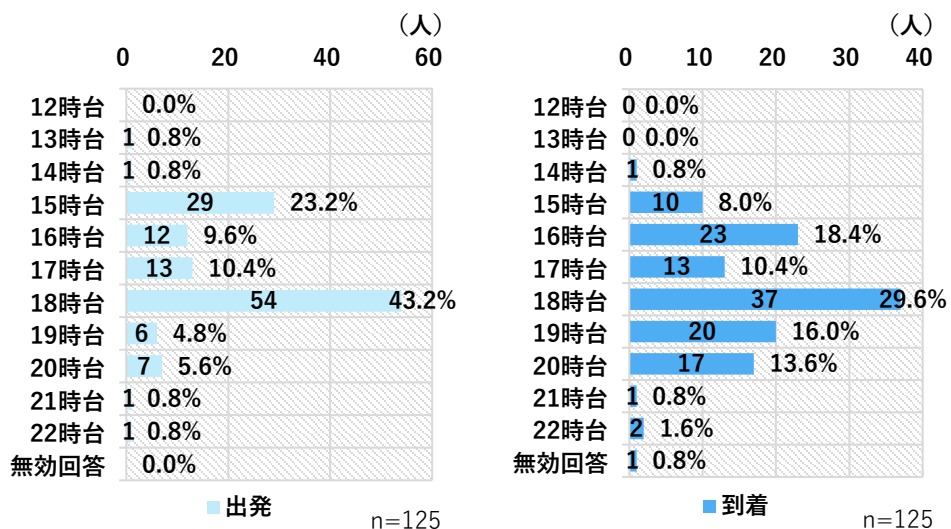
※参考：奈古分校最寄り奈古駅時刻

奈古⇒東萩【16:03(木与止め)、17:13、19:19】

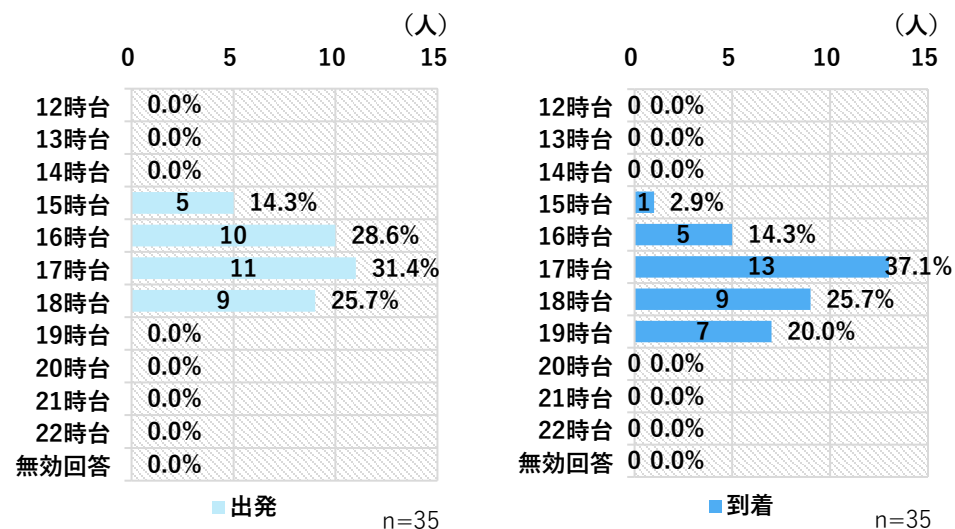
奈古⇒益田【16:26、18:44、20:09】

◆高校×下校時刻

◆萩光塩学院高等学校



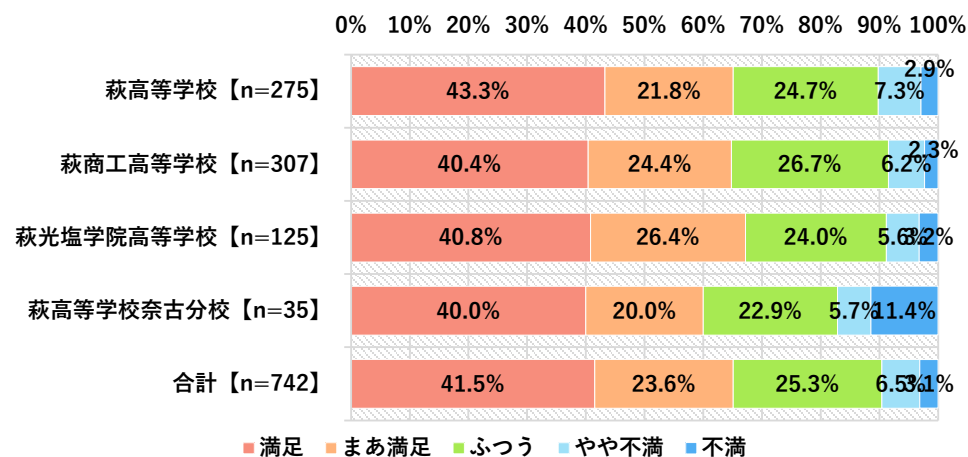
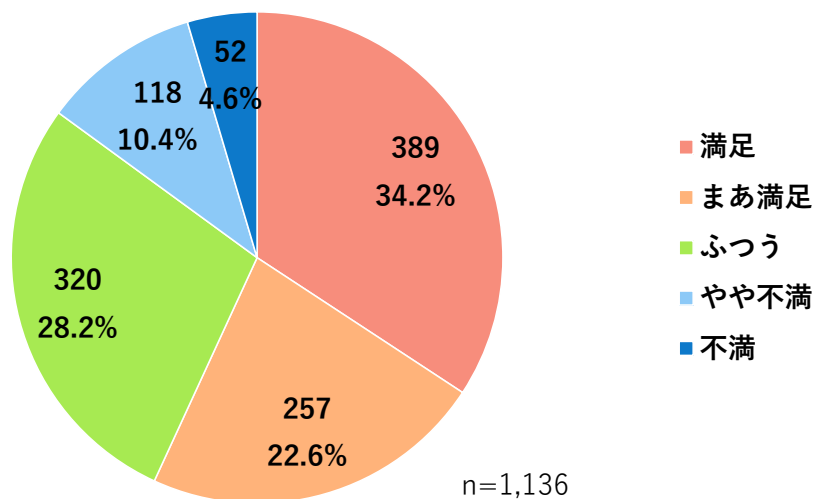
◆萩高等学校奈古分校



現在の通学手段の満足度

- 「満足」または「まあ満足」の回答の合計が過半数を占めており、「やや不満」または「不満」と回答した人は2割未満である。
- 高校別では、萩高等学校奈古分校が若干「不満」の割合が高いものの、基本的には各高校の傾向に大差はない。

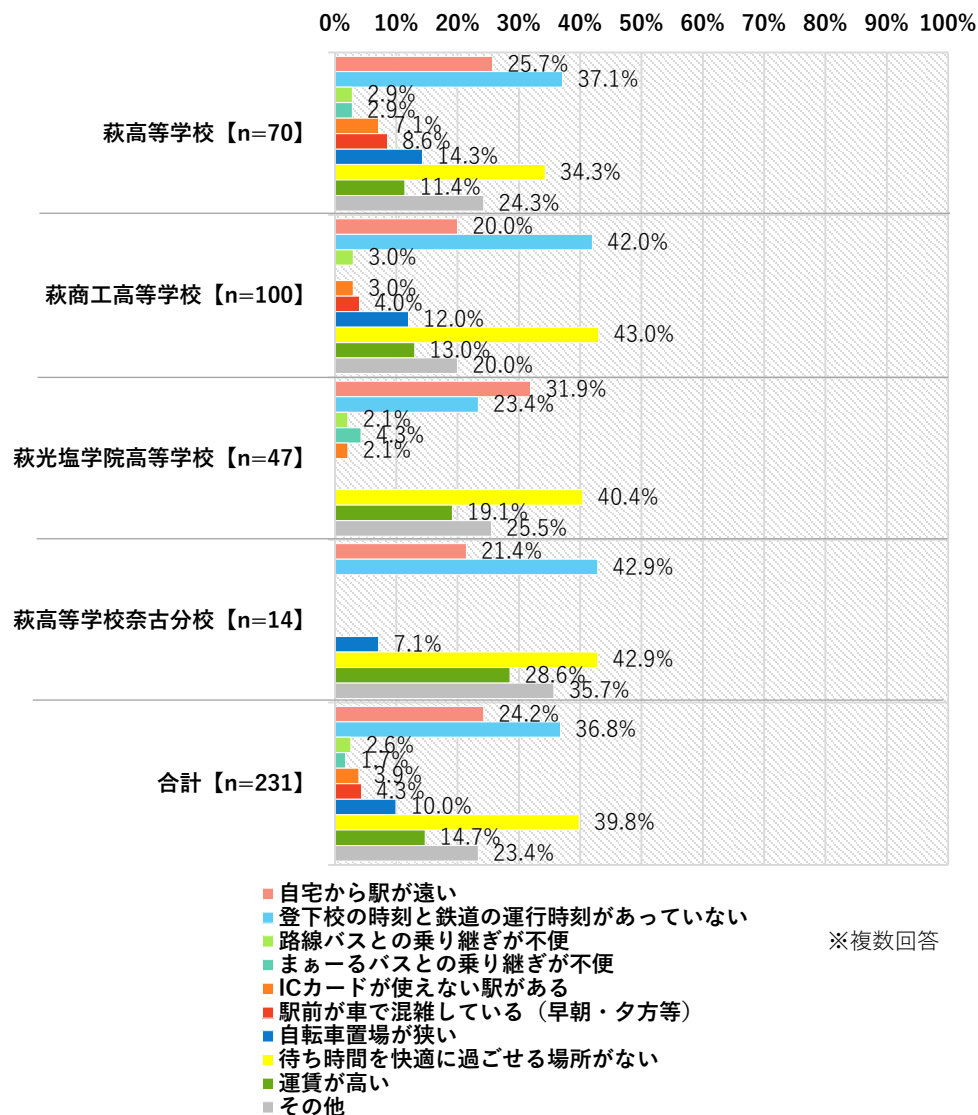
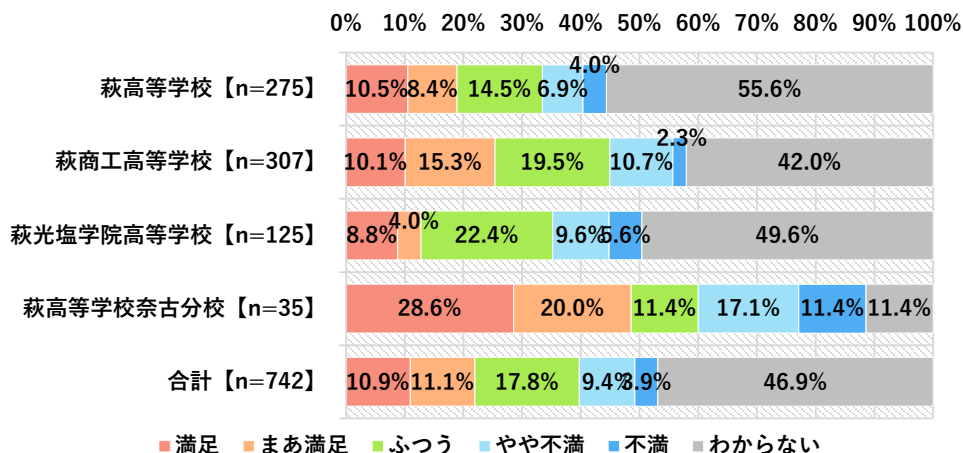
◆高校×満足度（現在の通学手段）



JR山陰本線の満足度

- 萩高等学校奈古分校では、「満足」または「まあ満足」が約5割を占めており、他高校と比較して満足度が高い。具体的な不満点としては、全体的に「待ち時間を快適に過ごせる場所がない」「登下校の時刻と鉄道の運行時刻があっていない」が多い。
- 萩高等学校および萩商工高等学校では「自転車置場が狭い」、萩高等学校奈古分校では「運賃が高い」の回答が比較的多く挙げられている。

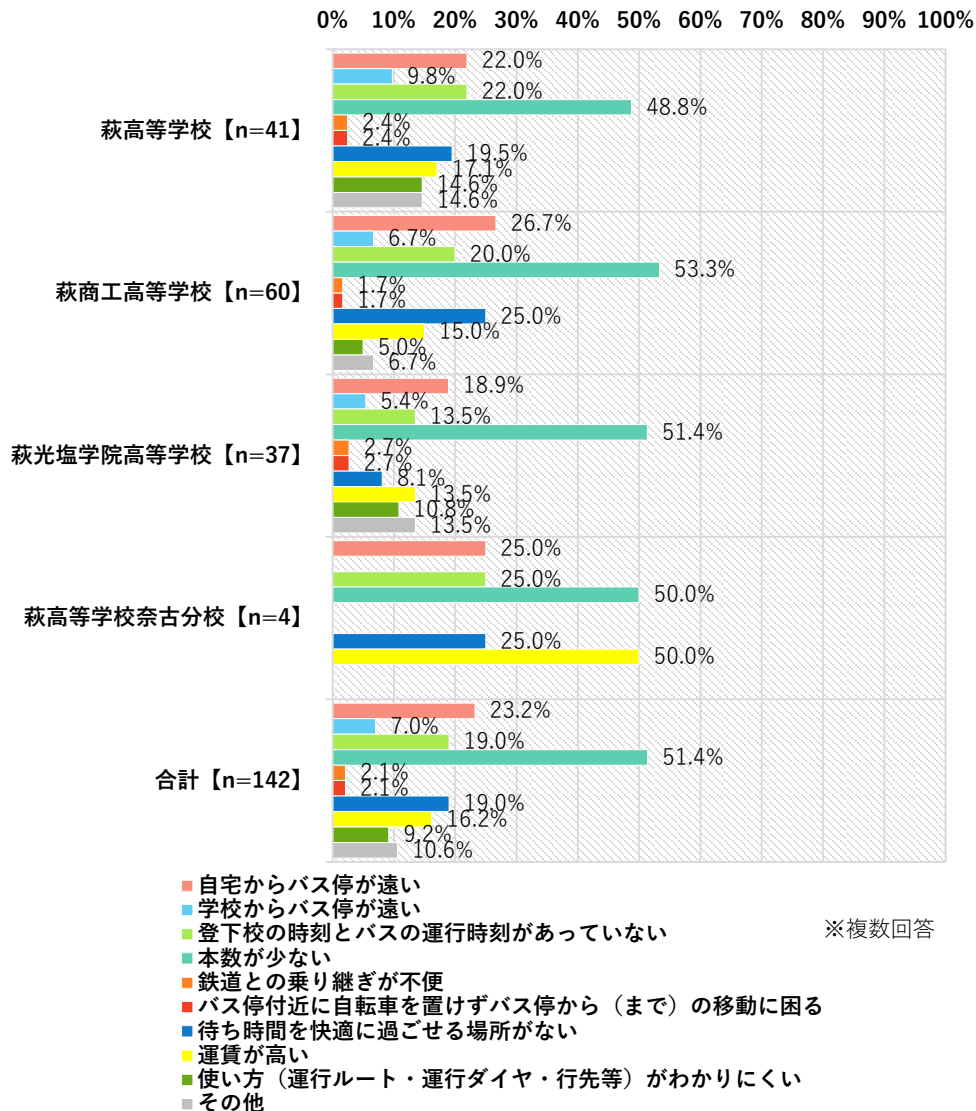
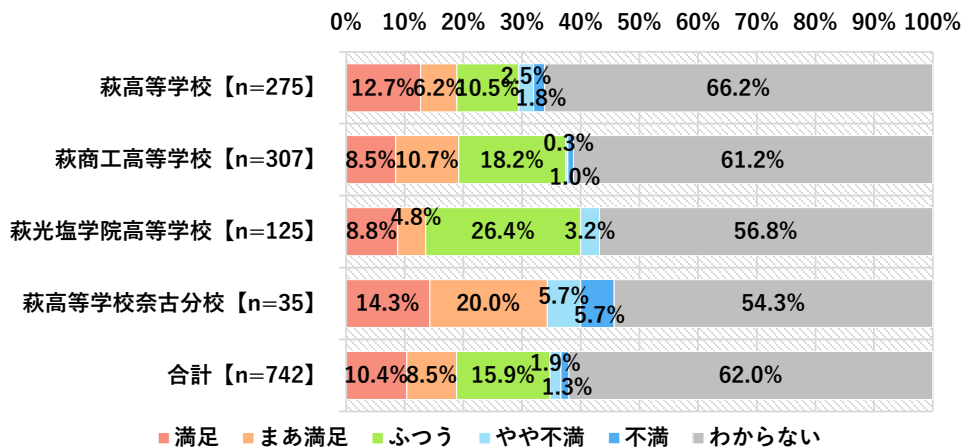
◆高校×満足度（JR山陰本線）



路線バスの満足度

- 萩高等学校奈古分校では、「満足」または「まあ満足」の割合が他高校と比較して高い。具体的な不満点としては、全体的に「**本数が少ない**」「**自宅からバス停が遠い**」「**待ち時間を快適に過ごせる場所がない**」が多い。
- 鉄道との乗り継ぎや自転車置場に関する不満点は少なく、他の交通機関と乗り継いで移動することはあまり考えられていないといえる。

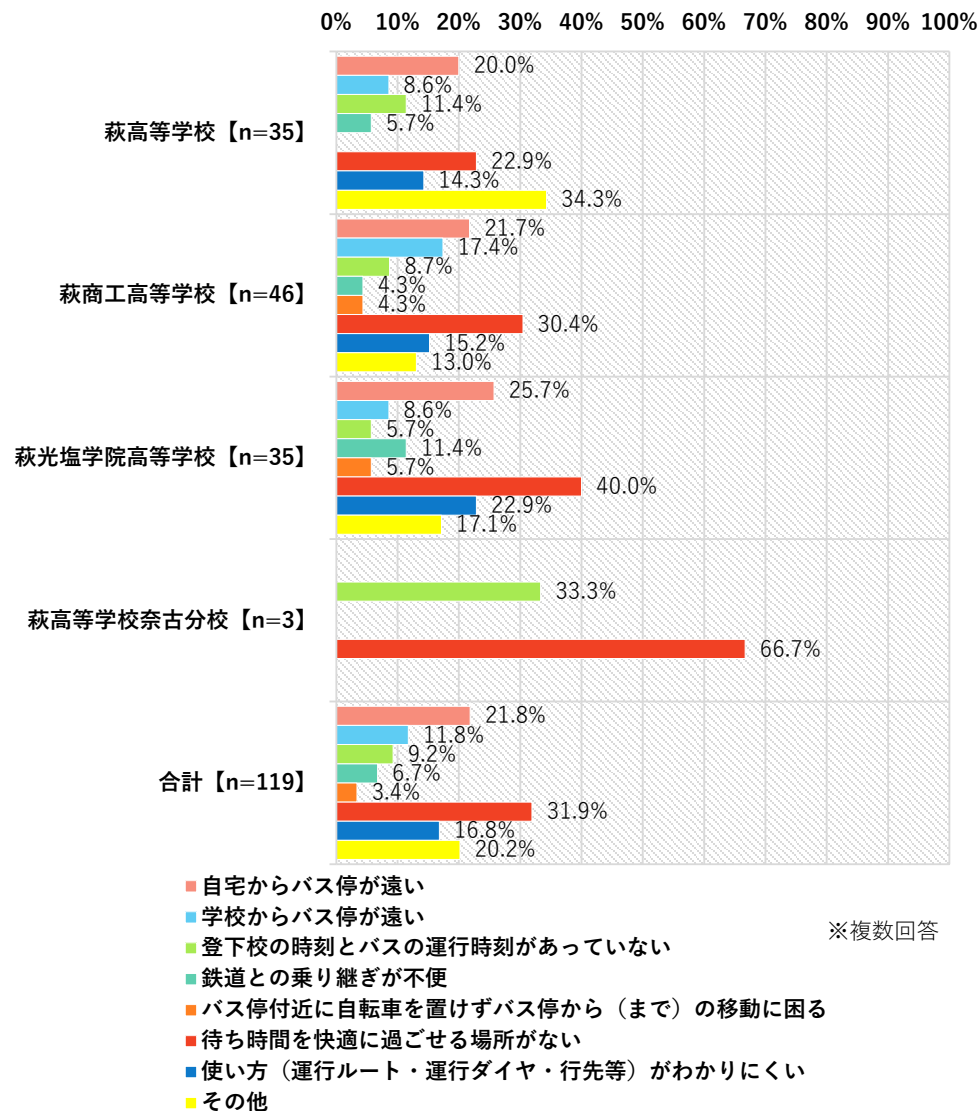
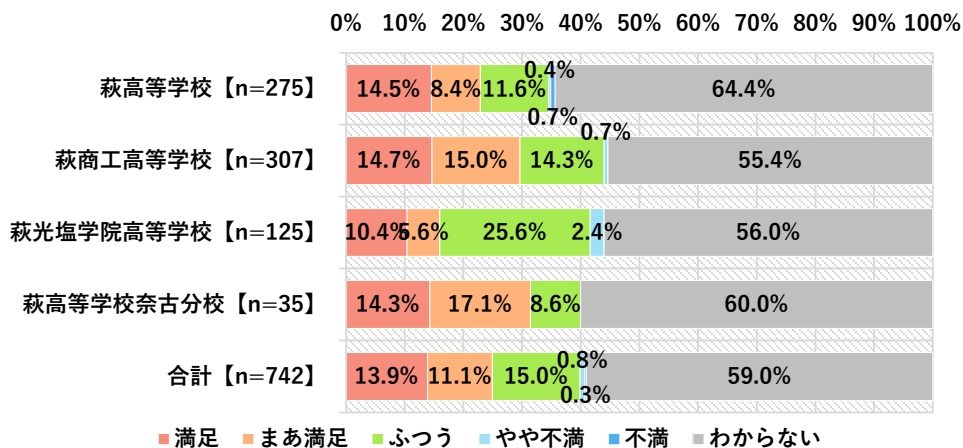
◆高校×満足度（路線バス）



まあーるバスの満足度

- 「やや不満」または「不満」に感じている人は少なく、**利用者の中では満足度が高い**といえる。
- 不満点としては、路線バスと共通である「自宅からバス停が遠い」「待ち時間を快適に過ごせる場所がない」ことに加え、「**使い方がわかりにくい**」も比較的多く挙げられている。

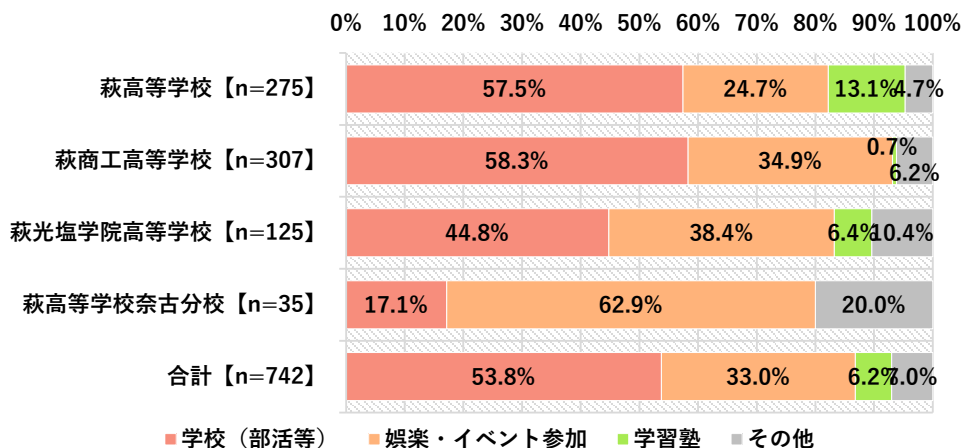
◆高校×満足度（まあーるバス）



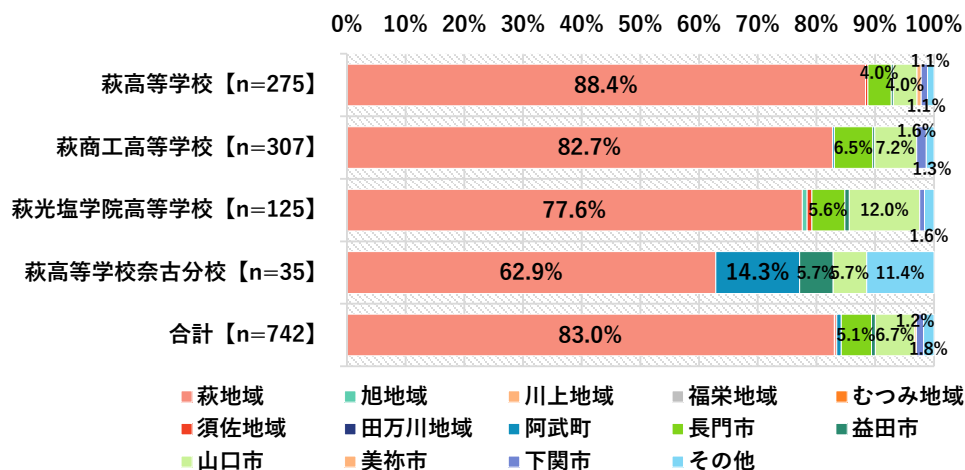
休日の外出目的、外出先

- 全体的には、「学校（部活等）」の割合が**過半数**となっており、「**娯楽・イベント参加**」が次いで**3割程度**ある。
- 萩高等学校奈古分校においては、他校と傾向が異なり、「**娯楽・イベント参加**」が**62.9%**となっている。
- 全体的に、**8割以上**が萩地域を目的としていることがわかる。
- **長門市**や**美祢市**への移動もある程度みられる。
- 萩高等学校奈古分校は他校に比べ、**阿武町**やそれ以外の地域への移動が活発である。

◆高校×外出目的



◆高校×外出目的、外出先



休日の主な移動手段

- 基本的には自転車・スクーターのみで移動する人が最も多く、鉄道（JR）も2～3割ほどの利用がある。
- 萩高等学校奈古分校では、鉄道（JR）および自家用車（家族の送迎）が9割弱を占めている。

◆高校×休日の主な移動手段

